



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員

(氏名) 藤澤 義彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 伊藤 俊彦

TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,444	9.0	1,380	34.9	1,569	36.3	934	65.9
24年3月期第3四半期	20,586	10.0	1,023	83.1	1,151	64.5	563	57.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 970百万円 (171.5%) 24年3月期第3四半期 357百万円 (△13.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	93.88	93.86
24年3月期第3四半期	56.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	24,435	15,766	59.2	1,454.15
24年3月期	23,138	15,303	60.4	1,405.07

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 14,474百万円 24年3月期 13,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	—	—	50.00	50.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	29,800	3.1	1,930	8.6	2,120	6.2	1,260	200.8	126.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,454,100 株	24年3月期	10,454,100 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	500,250 株	24年3月期	500,250 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,953,850 株	24年3月期3Q	9,953,850 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益損益計算書	7
第3四半期連結会計期間	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益損益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復基調を示したものの、欧州の債務問題や新興国経済への減速懸念、更には長期化する円高や消費増税による景気への悪影響が不安視されるなど、先行きに対する不透明感を抱えたまま推移いたしました。

このような環境の中、当社グループはP L M分野における存在感をより一層高めるべく、上流の設計工程から下流の金型・加工工程に至るまで、「ものづくり」の全工程を支援する体制を更に充実させるため、従来のC A T I A販売に加え、P D M (プロダクトデータマネジメント) を核とした商品ラインアップの確立に注力いたしました。製造業においては、現在製造工程の効率化や期間の短縮化を目指し、P D Mによる業務全体のプロセス管理への要求を強めていますが、当社グループはこうした顧客ニーズに応えるため、データの解析支援を専門に行う子会社を通じたサービス提供や、P D Mを中心とした部品表 (B O M) の構築支援などを強化し、他社との差別化を図りながら営業活動を展開いたしました。

インフラ構築ビジネスでは、仮想化・統合化に対応したサーバー及びストレージ販売ばかりでなく、東日本大震災後注目されているB C P (ビジネスコンティニュイティプラン、災害などが発生した場合においても事業活動が中断されることなく継続を可能にするための計画) として、ディザスタリカバリシステム (二重化システム) の導入提案活動にも注力いたしました。

またH P C (スーパーコンピューターに代表されるハイパフォーマンスコンピューティング) 分野におきましては、大学、官公庁あるいは民間の研究所などを中心に当社が独占的販売権を持つジョブスケジューラー (商品名「Share Task」、コンピュータに投入されたジョブやジョブに使用するコンピュータそのものを管理するためのソフトウェア) により、顧客が所有する情報システムに関する資源を有効に活用する提案活動を推進し、受注を大きく伸ばすことができました。

その結果として、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が22,444百万円 (前年同四半期比9.0%増)、営業利益は1,380百万円 (同34.9%増)、経常利益は1,569百万円 (同36.3%増)、四半期純利益につきましては保有株式を減損し49百万円を投資有価証券評価損として特別損失に計上したことなどにより934百万円 (同65.9%増) となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

P L M事業につきましては、製造業を中心とした得意先企業への積極的な販売努力及び大規模なH P Cシステムの受注などにより、外部顧客への売上高が21,600百万円 (前年同四半期比10.0%増)、セグメント利益は1,490百万円 (同27.3%増) となりました。

連結子会社である㈱ジーダットが中心となって行うE D A事業につきましては、主要顧客である国内の半導体及び液晶関連企業の設備投資縮小の影響を受け、E D A製品の販売、サービスともに伸ばすことができず、外部顧客への売上高が843百万円 (前年同四半期比11.7%減)、セグメント損失は109百万円 (前年同四半期のセグメント損失は138百万円) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ1,296百万円増加し、24,435百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が1,982百万円増加、受取手形及び売掛金が29百万円減少、商品が504百万円減少、仕掛品が15百万円減少、原材料及び貯蔵品が2百万円減少、その他が158百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比1,272百万円増の17,363百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が13百万円減少、無形固定資産が16百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が23百万円増加、その他が29百万円増加したことにより、前連結会計年度末比23百万円増の7,071百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が925百万円増加、未払法人税等が452百万円減少、賞与引当金が225百万円減少、役員賞与引当金が12百万円減少、その他が533百万円増加したことにより、前連結会計年度末比768百万円増の7,259百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が84百万円増加、その他が20百万円減少し、前連結会計年度末比64百万円増の1,409百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比833百万円増の8,669百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が436百万円増加、その他有価証券評価差額金が47百万円増加、為替換算調整勘定が4百万円増加、新株予約権が2百万円減少、少数株主持分が22百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比462百万円増の15,766百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により得られた資金2,438百万円、投資活動により得られた資金40百万円、財務活動により使用した資金504百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ1,982百万円増加(27.2%増)し、9,279百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べて1,785百万円増加(273.4%増)し、2,438百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1,519百万円、減価償却費79百万円、退職給付引当金の増加額84百万円、たな卸資産の減少額522百万円、仕入債務の増加額925百万円、前受金の増加額507百万円、利息及び配当金の受取額75百万円であり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額225百万円、前渡金の増加額57百万円、法人税等の支払額966百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べて529百万円増加(前年同四半期は△489百万円)し、40百万円となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入1,040百万円、有価証券の償還による収入100百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出1,040百万円、有形固定資産の取得による支出54百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べて67百万円減少し(11.7%減)、504百万円となりました。

収入は短期借入れによる収入200百万円であり、支出は短期借入金の返済による支出200百万円、配当金の支払額497百万円などであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は前年同四半期に比べ好調に推移いたしました。当社の主要顧客である製造業各社における今後のIT関連投資は不透明な部分が多いため、平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,337,487	10,319,701
受取手形及び売掛金	6,163,159	6,134,114
商品	728,553	224,275
仕掛品	134,586	118,790
原材料及び貯蔵品	9,499	7,140
その他	719,242	560,974
貸倒引当金	△1,500	△1,100
流動資産合計	16,091,028	17,363,897
固定資産		
有形固定資産	329,355	316,060
無形固定資産	45,843	29,553
投資その他の資産		
投資有価証券	3,224,292	3,247,997
長期預金	2,700,000	2,700,000
その他	748,452	777,516
投資その他の資産合計	6,672,744	6,725,514
固定資産合計	7,047,942	7,071,128
資産合計	23,138,970	24,435,025
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,947,544	4,873,500
未払法人税等	582,898	129,997
賞与引当金	417,878	192,188
役員賞与引当金	50,000	37,500
その他	1,492,644	2,026,595
流動負債合計	6,490,966	7,259,781
固定負債		
退職給付引当金	1,057,543	1,142,414
その他	287,090	266,812
固定負債合計	1,344,634	1,409,227
負債合計	7,835,600	8,669,008

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,718	1,337,718
資本剰余金	1,445,118	1,445,118
利益剰余金	11,681,427	12,118,223
自己株式	△598,333	△598,333
株主資本合計	13,865,930	14,302,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,595	194,707
為替換算調整勘定	△27,620	△23,015
その他の包括利益累計額合計	119,974	171,691
新株予約権	242,501	239,549
少数株主持分	1,074,963	1,052,049
純資産合計	15,303,370	15,766,016
負債純資産合計	23,138,970	24,435,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	20,586,566	22,444,056
売上原価	16,035,671	17,551,694
売上総利益	4,550,895	4,892,362
販売費及び一般管理費合計	3,527,393	3,511,450
営業利益	1,023,501	1,380,911
営業外収益		
受取利息	39,803	41,233
受取配当金	41,808	41,557
補助金収入	27,444	68,192
その他	23,164	41,003
営業外収益合計	132,220	191,986
営業外費用		
為替差損	1,584	—
支払利息	—	867
減価償却費	1,877	1,686
その他	818	1,264
営業外費用合計	4,281	3,819
経常利益	1,151,441	1,569,079
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,423
特別損失合計	—	49,423
税金等調整前四半期純利益	1,151,441	1,519,655
法人税、住民税及び事業税	445,101	520,366
法人税等調整額	247,669	83,886
法人税等合計	692,770	604,253
少数株主損益調整前四半期純利益	458,670	915,402
少数株主損失(△)	△104,451	△19,086
四半期純利益	563,122	934,488

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	458,670	915,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93,748	47,111
為替換算調整勘定	△5,686	7,892
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,825	63
その他の包括利益合計	△101,260	55,067
四半期包括利益	357,410	970,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	464,122	986,205
少数株主に係る四半期包括利益	△106,712	△15,735

(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,691,983	6,788,782
売上原価	5,332,115	5,302,400
売上総利益	1,359,867	1,486,382
販売費及び一般管理費合計	1,208,456	1,115,886
営業利益	151,410	370,495
営業外収益		
受取利息	11,376	14,454
受取配当金	16,526	18,557
補助金収入	14,922	21,341
その他	8,715	11,595
営業外収益合計	51,540	65,949
営業外費用		
支払利息	—	279
減価償却費	635	477
その他	573	594
営業外費用合計	1,208	1,351
経常利益	201,742	435,093
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,423
特別損失合計	—	49,423
税金等調整前四半期純利益	201,742	385,669
法人税、住民税及び事業税	45,508	99,299
法人税等調整額	252,946	77,904
法人税等合計	298,454	177,203
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△96,712	208,466
少数株主損失(△)	△102,326	△7,772
四半期純利益	5,613	216,238

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△96,712	208,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214,821	21,645
為替換算調整勘定	△8,165	7,726
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,843	△1,630
その他の包括利益合計	△225,830	27,740
四半期包括利益	△322,542	236,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△217,053	240,423
少数株主に係る四半期包括利益	△105,488	△4,217

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,151,441	1,519,655
減価償却費	126,209	79,579
長期前払費用償却額	10,105	3,018
投資有価証券評価損益(△は益)	—	49,423
賞与引当金の増減額(△は減少)	△224,220	△225,690
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,000	△12,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	74,025	84,870
受取利息及び受取配当金	△81,611	△82,790
持分法による投資損益(△は益)	△20,154	△33,810
売上債権の増減額(△は増加)	625,050	29,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	54,689	522,433
前渡金の増減額(△は増加)	△291,218	△57,152
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,125	△43,609
仕入債務の増減額(△は減少)	△207,359	925,955
前受金の増減額(△は減少)	42,008	507,751
未払消費税等の増減額(△は減少)	22,022	16,278
その他の流動負債の増減額(△は減少)	82,658	6,291
その他	△39,925	41,773
小計	1,296,595	3,330,523
利息及び配当金の受取額	77,262	75,350
利息の支払額	—	△867
法人税等の支払額	△720,674	△966,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	653,183	2,438,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,940,000	1,040,000
定期預金の預入による支出	△1,040,000	△1,040,000
長期預金の預入による支出	△600,000	—
有価証券の償還による収入	—	100,000
差入保証金の差入による支出	△22,053	△3,023
有価証券の取得による支出	△109,645	—
有形固定資産の取得による支出	△38,007	△54,603
無形固定資産の取得による支出	△12,690	△276
投資有価証券の取得による支出	△615,750	—
その他	9,068	△1,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△489,078	40,733
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△58,600	—
短期借入れによる収入	—	200,000
短期借入金の返済による支出	—	△200,000
配当金の支払額	△499,594	△497,787
少数株主への配当金の支払額	△13,618	△7,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△571,813	△504,965

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,543	7,786
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△413,250	1,982,214
現金及び現金同等物の期首残高	7,101,360	7,297,487
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,833	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,690,942	9,279,701

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。